

科目名	デザイン研究 2							年度	2025
英語科目名	Design study 2							学期	1
学科・学年	デザイン科 インテリアデザイン専攻 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	小川 知子		教員の 実務経験	有	実務経験の 職種	建築設計			
【科目の目的】 インテリアコーディネーター1次試験突破に必要な、構造・材料・環境・設備・法規などの知識を得る。 1年次に学んだ基礎的な知識をもとに、詳細な知識を得る。 過去問題を中心した問題演習、模擬試験、予想問題を通して、実践的な解く力を養う。									
【科目の概要】 インテリアコーディネーターハンドブック下巻の総復習を行う。 過去問題集の演習を行う。 後半は予想問題や模擬試験等を通して実践力を養う									
【到達目標】 到達目標 A：構造分野に関する特徴、名称、数値を理解し、問題を解くことができる 到達目標 B：材料分野に関する特徴、名称、数値を理解し、問題を解くことができる 到達目標 C：環境分野に関する特徴、名称、数値を理解し、問題を解くことができる 到達目標 D：設備分野に関する特徴、名称、数値を理解し、問題をとくことができる 到達目標 E：法規分野に関する特徴、名称、数値を理解し、問題を解くことができる									
【授業の注意点】 授業には、積極的に参加すること。授業時だけでなく、自宅でも予習復習をすること。 授業開始時に、前週の学習分野の小テストを行う。 最終的にはコーディネーター試験の合格が目標である。自発的に学習すること。 授業時数の3/4に満たないものは合格することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5		レベル3		レベル1				
	優れている		ふつう		要努力				
到達目標 A	構造に関する事項を しっかりと理解し、 問題に答えることが できる		構造に関する事項を 概ね理解し、いくつ かの問題に答えるこ とができる		構造に関する事項の 理解度が不足し、問 題に十分に答えるこ とができない				
到達目標 B	材料に関する事項を しっかりと理解し、 問題に答えることが できる		材料に関する事項を 概ね理解し、いくつ かの問題に答えるこ とができる		材料に関する事項の 理解度が不足し、問 題に十分に答えるこ とができない				
到達目標 C	環境に関する事項を しっかりと理解し、 問題に答えることが できる		環境に関する事項を 概ね理解し、いくつ かの問題に答えるこ とができる		環境に関する事項の 理解度が不足し、問 題に十分に答えるこ とができない				
到達目標 D	設備に関する事項を しっかりと理解し、 問題に答えることが できる		設備に関する事項を 概ね理解し、いくつ かの問題に答えるこ とができる		設備に関する事項の 理解度が不足し、問 題に十分に答えるこ とができない				
到達目標 E	法規に関する事項を しっかりと理解し、 問題に答えることが できる		法規に関する事項を 概ね理解し、いくつ かの問題に答えるこ とができる		法規に関する事項の 理解度が不足し、問 題に十分に答えるこ とができない				

【教科書】								
インテリアコーディネーターハンドブック下巻、インテリアコーディネーター過去問題集下巻								
【参考資料】								
【成績の評価方法・評価基準】								
小テスト 40% 期末試験 50% 平常点 10%								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。								
科目名		デザイン研究 2				年度	2025	
英語表記		Design study 2				学期	1	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価	
1	構造	構造分野の復習と演習による実践力を養う	ガイダンス	インテリアコーディネーター試験の概要と授業のすすめかた		1		
			構造分野の復習	各構造の重要項目を理解して覚える（インプット）				
			過去問題演習	実際の問題を解き理解を深める（アウトプット）				
2	構造・構法	構造・構法分野の復習と、演習による実践力の獲得	構造・構法分野の復習	各構造と構法の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き、理解を深める				
3	構法	構法分野の復習と、演習による実践力の獲得	構法分野の復習	床壁天井の構法の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き、理解を深める				
4	材料	材料分野の復習と、演習による実践力の獲得	材料分野の復習	各材料の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				
5	材料	材料分野の復習と、演習による実践力の獲得	材料分野の復習	各材料の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				
6	環境工学	環境工学分野の復習と、演習による実践力の獲得	環境工学分野の復習	各環境の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				
7	住宅設備	住宅設備分野の復習と、演習による実践力の獲得	住宅設備分野の復習	各設備分野の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				
8	住宅設備	住宅設備分野の復習と、演習による実践力の獲得	住宅設備分野の復習	各設備分野の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				
9	法規	建築基準法の復習と、演習による実践力の獲得	建築基準法の復習	建築基準法のインテリア関連分野を理解し覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				
10	法規	建築関連法規の復習と、演習による実践力の獲得	関連法規の復習	建築関連法規の重要項目を理解して覚える		1		
			過去問題演習	過去問題を解き理解を深める				

11	問題演習	予想問題、模擬試験 問題演習		問題演習と解説	問題を解く力をつける	1	
12	問題演習	予想問題、模擬試験 問題演習		問題演習と解説	問題を解く力をつける	1	
13	問題演習	予想問題、模擬試験 問題演習		問題演習と解説	問題を解く力をつける	1	
14	問題演習	予想問題、模擬試験 問題演習		問題演習と解説	問題を解く力をつける	1	
15	問題演習	模擬試験 期末試験		模擬試験（期末試験）	今までの授業内容の理解度をはかる	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等